

①個別データシート

整理番号:

JP308020

種類

製品

英名

Sleeper

分類

木材・木製品(家具・装
備品を除く)

和名

木製まくら木

・GHG排出量

2.55E+01 kg-CO2e/本

・情報源分類

その他調査データ

・技術記述子

木製まくら木の製造

・技術の内容と機能

(ケンパス材)～防腐処理

主要原材料:マレーシア産ケンパス材、木材防腐薬剤

主要産出物:木製まくら木

ケンパス材から防腐処理まくら木を生産する工程を対象範囲としている。

・情報源

財団法人鉄道総合技術研究所:“第3回エコバランス国際会議”、まくらぎのLCA基礎調査
マレーシア産ケンパス材から防腐処理まくら木を製造する工程をモデル化

・データ作成者コメント

・“第3回エコバランス国際会議”の“まくらぎのLCA基礎調査”より作成。
・まくら木工場において1ヶ月間に使用されるエネルギー量を月産本数で除して算出している。
(参考:原論文に記載はないが、他で調べたところによると、並み枕木のサイズは2100×200×140とあった)

・適用範囲

マレーシア産ケンパス材に防腐処理を施して製造する木製まくら木である。
製品1本当たりの原単位で示されている。
平均重量57kg/本に設定している。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。海外の輸送は含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、クレオソート油(クレオソート)由来のCO2(化石資源由来)、熱エネルギー、A重油(燃焼・A重油)由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開 整理 番号	数値	単位	備考
ユーティリティ	中間フロー	入力 電気	電力,公共	JP120001	5.20E-01	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力 燃焼・軽油	燃焼・軽油	JP111013	5.70E-02	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力 燃焼・A重油	燃焼・A重油	JP111016	8.17E-01	L	A重油と解釈
資源/原材料	中間フロー	入力 ケンパス材	箱材、荷造用仕組材	JP308006	5.88E-02	m3	引き角で代替。 角材で輸入。
資源/原材料	中間フロー	入力 クレオソート	クレオソート油	JP310287	1.40E+01	kg	クレオソート油
製品	中間フロー	出力 枕木	木製まくら木	JP308020	1.00E+00	本	重量71kg